

外国語科学習指導案

令和3年2月5日（金）第3校時（10：50～11：35）

玉村町立芝根小学校 6年2組

指導者：〇〇 〇〇 ALT：〇〇 〇〇

I 単元名 Unit 7 「My Best Memory」 (NEW HORIZON Elementary English Course 6)

II 学習指導要領上の位置付け

目標 (4) 話すこと [発表]

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5) 書くこと

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

内容 エ 話すこと [発表]

(ウ) 簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関することなど、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話す活動。

オ 書くこと

(エ) 相手に伝えるなどの目的をもって、名前や年齢、趣味、好き嫌いなど、自分に関する簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書く活動。

III 目標

(1) 小学校生活における思い出の学校行事や、そこでしたことなどを伝えるための表現について理解し、それらを用いて自分の考えや気持ちを伝える技能を身に付けている。また、例文を参考にしながら、文の正しい書き方や語順に気を付け、小学校生活における思い出の学校行事や、そこでしたことなどを書く技能を身に付けている。(知識及び技能)

(2) 相手に自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、小学校生活における思い出の学校行事や、そこでしたことなどを伝えることができる。また、例文を参考にしながら、小学校生活における思い出の学校行事や、そこでしたことなどを、語順に気を付けて書くことができる。(思考力、判断力、表現力等)

(3) 相手に自分のことを知ってもらうために、小学校生活における思い出の学校行事や、そこでしたことなどを伝えようとしている。また、例文を参考にしながら、小学校生活における思い出の学校行事や、そこでしたことなどを、語順に気を付けて書こうとしている。(学びに向かう力、人間性等)

IV 指導計画 ※別紙参照

V 授業の視点

I enjoyed ～.の表現を理解する場面において、教師によるビデオ映像を活用し、クイズゲームをとおして文を作ったり、文を読んだりする活動をしたことは、関連語句を用いながらいちばんの思い出の中で自分が楽しんだことを伝えるための表現力を高めるのに有効であったか。

VI 単元の考察

1. 児童の実態

2. 教材観

本単元では、小学校の卒業を目前にした児童が6年間の小学校での生活や学校行事を振り返り、その思い出を過去形で表現し、互いに伝え合うことをねらいとしている。卒業を前にし、これまでの小学校生活の思い出や学校行事を振り返ることで、児童は自身の成長に気付いたり実感したりすることになると考えられる。そして、自分の思い出を仲間と伝え合い、共有することで、仲間の大切さに気付くことができるとも考えられる。

本年度は、新型コロナウイルスの流行によって、学校での学習活動や生活が著しく制限されることとなった。小学校生活最後の年度がコロナ禍にみまわれ、それによってさまざまな学校行事が縮小・中止された。多くの活動の機会が失われたことは、6年生にとって受け入れ難く耐え難いことであったはずである。しかしながら、限られた機会の中、本児童はさまざまな学校行事や活動に取り組み、かけがえのない小学校生活最後の思い出をつくってきたことも事実である。そのような彼らの努力を、本単元での学習をとおして振り返り、仲間と共有することは、外国語の学習にとどまらない、たいへん意義のある学習であると考えている。

また、本単元で中心となる言語材料は、動詞の過去形を含む表現である。動詞の過去形を含む表現については、Unit 4「Summer Vacation in the World 夏休みの思い出を紹介しよう。」の単元において、I went to ～., I saw ～., I enjoyed ～.など学習している。これら既習の表現をもとに、小学校生活に対する自分の思いを伝えることは、学習の集大成としてふさわしく、児童にとって魅力的な内容であると考えている。

3. 指導観

本単元では、ALT が小学校の卒業アルバムを読むことができないという「場面・状況」を教師が提示する。これにより、児童がこの「場面・状況」を本単元の課題としてとらえ、それを解決するための方法を提案できるようにする「課題発見型」の方法を採用する。こうすることで、児童は目的意識や必要感をもって意欲的に課題解決に取り組むことができると考えている。児童が本来の卒業アルバムとは別に英語で書かれた児童手製の「思い出アルバムシート」を制作し、ALT や児童同士で思い出を紹介し合い共有するという活動を、本単元の最終ゴールに設定し、学習活動をスタートさせたい。

単元の導入部（「つかむ」過程）では、先に述べた本単元の最終ゴールを設定し、学習の見通しや意欲をもつことができるようにする。また、聞くことを中心とした学習活動を行い、新出の言語材料に触れたり、日本や世界の子どもたちの小学校生活の思い出について概要を理解したりする。単元の展開部（「追究する」過程）では、話すことを中心とした活動を行い、学校行事で行った場所や見たもの、楽しんだことなどをペアで伝え合う。単元の終末部（「まとめる」過程）では、これまで学んできた言語材料を用いて「思い出アルバムシート」を制作し、ALT や児童同士で互いの思い出を伝え合い、共有する。

Ⅶ 「追究する過程」における本時の展開（４／６）

1. ねらい 思い出の学校行事や自分が楽しんだことについて尋ねたり答えたりする。

2. 準備

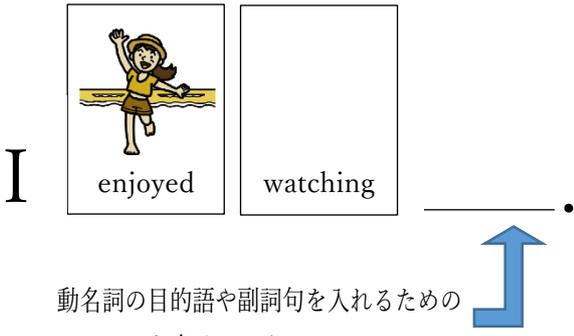
教師（T1）：教科書，ピクチャーディクショナリー，単元のゴール掲示シート，ピクチャーカード1（動詞の過去形），ピクチャーカード2（動詞の原形と動名詞が表裏一体になったもの），ピクチャーカード3（学校行事に関する語），黒板掲示用4線シート，大型モニター，運動会の写真

教師（ALT）：教科書，ピクチャーディクショナリー，アクティビティーカード，曜日カード，日付カード，天気カード，タブレット

児童：教科書，ピクチャーディクショナリー，英語用ファイル（振り返りシート，書きためシート等含む），筆記用具

3. 展開

学習活動 ・予想する児童の意識	時間 (分)	支援及び指導上の留意点・評価 (◇は評価，◎は指導上の留意点，★は「努力を要する」状況の児童への支援，△はALTのおもな役割)
<p>1. Greeting and Warm Up</p> <p>○あいさつをし，曜日，日付，天気などについて答える。</p> <p>○What is your best memory? を言う。</p> <p>2. Small Talk</p> <p>○T1 と ALT の会話を聞く。</p>	8	<p>△児童が視覚的に認識しスムーズに答えることができるよう，イラスト入りの曜日カード，日付カード，天気カードを使う。</p> <p>★リズムに合わせて言うことが難しい児童が楽しさを味わいながら言うことができるように，机間巡視をしながら笑顔で声をかけ，ともに言う。</p>
<p>T1: What is your best memory?</p> <p>ALT: My best memory is our sports day. How about you? What is your best memory?</p> <p>T1: My best memory is our sports day, too.</p> <p>ALT: We saw many dances.</p> <p>T1: Yes, we saw many dances. And we saw many races.</p> <p>ALT: Yes, we saw many races.</p>		
<p>○T1 と ALT の会話を参考にして，運動会の思い出で見たものについて尋ねたり答えたりする。</p> <p>S1: What did you see?</p> <p>S2: We saw many dances.</p> <p>2回目はS1 と S2 が尋ねる役割と答える役割を交代して行う。</p>		<p>◎児童が運動会のことを思い出し，会話の内容に関心をもつことができるよう，運動会の写真を提示しながら会話する。</p> <p>★児童が会話の内容を容易に推測することができるよう，ピクチャーカード1（動詞の過去形）を用いながら会話をする。</p>
<p>・前時で学んだ We saw～.の表現を使おう。</p> <p>○もう一度，T1 と ALT の会話を聞く。</p>		<p>★ここでもピクチャーカード1（動詞の過去形）を用いながら会話をする。</p>

<p>T1: During the sports day, what did you enjoy? ALT: I enjoyed watching the relays. T1: You enjoyed watching the relays. ALT: What did you enjoy? T1: I enjoyed taking pictures. ALT: You enjoyed taking pictures.</p>		
<p>○ T1 と ALT の会話の内容から、 本時のめあてを予想する。 ・今日は I enjoyed ~. の表現を使うんだな。</p> <p>3. Target ○ 本時のめあてを声に出して読み、確認する。</p>		<p>◎ 本時では、主語にはこれまでの we ではなく、I を用いることを示す。これによって、自分自身が経験して楽しんだことを伝えるという意識を児童がもつことができるようにする。</p>
<p>思い出の学校行事と自分が楽しんだことについてたずねたり答えたりしよう。</p>		
<p>4. Practice ○ 動作の単語（動詞の原形と動名詞の形）や、動詞を使った文を復唱し、練習する。 ① 動詞の原形で復唱。 ② 動名詞（～ing）の形で復唱。 ③ I enjoyed ～ing の形で復唱。 ・ enjoyed の後は～ing の形になりそうだ。</p> <p>5. Game ○ 「先生たちの楽しんだことは何かなクイズ」に取り組む。 ① ビデオ映像で、教師たちの思い出について聞く。 ② 楽しんだことについては、「I enjoyed …」の部分まで聞くことができる。enjoyed の後に続く言葉を予想して答える。 ③ 答え合わせをしたら、教師たちの「I enjoyed …」を復唱する。 ・ 先生たちが思い出や楽しんだことを英語で話しているから面白い。 ・ やはり enjoyed の後は～ing の形になるんだな。</p>	<p>3 3</p>	<p>◎ 児童が I enjoyed～ing の形を理解することができるよう、動詞の原形のピクチャーカードと動名詞（～ing）の形のピクチャーカードをそれぞれ用意する（表裏一体型のピクチャーカード 2）。</p> <p>◎ 児童が I enjoyed～ing の形に慣れることができるようにするために、T1 が意図的に I enjoyed + 動詞の原形という間違った形を示し、児童がその間違いに気付いて指摘する機会をつくる。</p> <p>◎ 児童が I enjoyed～. の文の作り方を理解したうえで自信をもって Activity に取り組むことができるよう、慣れ親しんだ教師たちのビデオ映像を使い、I enjoyed～. の表現を含む文を作る活動を取り入れる。</p> <p>◎ 児童が文意を視覚的に理解することができるようにするために、I enjoyed～. の表現を含む文を作るときは、ピクチャーカードを黒板に提示する。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  <p style="margin-left: 100px;">I enjoyed watching _____ .</p> <p style="margin-left: 100px;">動名詞の目的語や副詞句を入れるためのスペースを空けておく。</p> </div>

<p>6. Activity</p> <p>○教科書 p.67 の Let's Try 3 に取り組む。</p> <p>① T1 と ALT のデモンストレーションを見る。</p> <p>② いちばん思い出に残った学校行事を 4 線上に英語で書き、楽しんだことは日本語で記入する。</p> <p>③ いちばん思い出に残った学校行事とそこで自分が楽しんだことをペアで尋ね合い、聞き取った内容を空欄に書く。</p> <p>S1: What is your best memory? S2: My best memory is our sports day. S1: What did you enjoy? S2: I enjoyed running.</p> <p>2 回目は S1 と S2 が尋ねる役割と答える役割を交代して行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈ねらいを達成した児童の意識〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が楽しんだことは、I enjoyed～ing. の表現を使って話すことができる。 </div> <p>7. Writing</p> <p>○ Activity で自分が話した内容を書きためシートに書く。書き終わった児童は声に出して読んでみる。</p>		<p>◎児童が自信をもって尋ねたり答えたりすることができるよう、③の活動に入る直前に Short Practice (T1 と ALT の会話の復唱) をする。</p> <p>◎新型コロナウイルス感染症対策として、座席の横隣及び前後のペアのみで活動を行う。</p> <p>◎アイコンタクトやジェスチャーなど、相手のことを考えながら話すことを促す。</p> <p>◎児童がより相手のことを考えながら尋ねたり答えたりすることができるよう、1 回目の会話が終わったら、良かった点や改善すべき点などを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈指導に生かす評価〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思い出の学校行事や自分が楽しんだことについて、I enjoyed～. の表現を用いて、尋ねたり答えたりしている。 </div> <p>★I enjoyed～. の表現を用いて自分の思いを表現することが困難な児童には、提示した動名詞の中から、自分の思いを伝えることができそうなものを 1 つ選び、それを使って表現してみるよう声をかける。</p> <p>★児童が I enjoyed～. の表現を用いて自分の思いを尋ねたり答えたりすることができるよう、T 1 と ALT が表現の型を音声で示し、それを聞いた直後に尋ねたり答えたりする形で③の活動を進める。</p> <p>★机間巡視をしながら、4 線上に正しく書くことを促したり、自力で書くことが困難な児童の個別支援をしたりする。</p>
<p>8. Review</p> <p>○振り返りシートに自己評価とめあてに沿った感想などを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が楽しんだことを英語で伝えることができた。【言語面】 ・enjoyed の後には～ing の形になった動作を表す言葉を入れる。【言語面】 ・友達の楽しかったことを聞いて自分と同じ人がいて驚いた。もっといろいろなことを言ってみたい。【内容面】 <p>○振り返りを発表する。</p> <p>○あいさつをする。</p>	<p>4</p>	<p>◎振り返りカードを書くことが困難な児童には、机間支援をし、本時で頑張ったことやわかったこと、気付いたことなどを思い出すことができるような言葉かけをする。</p> <p>◎児童が本時のめあての達成度を考えながら振り返りを書くことができるよう、本時のめあてを意識した記述をするよう声かけをする。</p> <p>△児童の頑張った点や良かった点を紹介し、称賛する。</p>

VII 板書計画

The diagram illustrates a lesson board plan. On the left, there are 'アクティビティーカード' (Activity Cards) and '単元のゴール' (Unit Goals). The main board area contains the following elements:

- A box at the top with the text: **思い出の学校行事と自分が楽しんだことについてたずねたり答えたりしよう。**
- The sentence: **My best memory is our**
- A vertical list of picture cards:
 - We** went to
 - We** saw
 - I** enjoyed
- A box labeled 'ピクチャーカード1 (動詞の過去形)' (Picture Card 1: Past Tense of Verbs).
- A box labeled 'ピクチャーカード2 (動詞の原形・動名詞)' (Picture Card 2: Base Form and Gerund of Verbs).
- A box at the bottom right with the sentence: **I enjoyed running.**
- A label '黒板掲示用4線シート' (4-line sheet for blackboard display) below the bottom right box.

そのほか、補助黒板を用意し、ピクチャーカード3（学校行事に関する語）を掲示する。

指導計画 外国語科 第6学年 単元名 Unit7「My Best Memory 小学校の思い出のアルバムを紹介し合おう」 全6時間計画

<p>目標</p>	<p>日本語で書かれた卒業アルバムの作文やメッセージを読むことができないALTの先生と、小学校生活での思い出を伝え合ったり共有したりするために、自分の小学校生活の思い出の学校行事やそこでしたことなどを、相手にわかりやすく話したり、例文を参考にしながら「思い出アルバムシート」に書いたりすることができる。</p> <p>学習指導要領（平成29年告示）より (4) 話すこと〔発表〕 ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 (5) 書くこと イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。</p>				
<p>評価規準</p>	<p>知識・技能</p> <p>話すこと 〔発表〕 [知識] My best memory is～., We went～., We saw～., I enjoyed～.などの表現や、それらの関連語句などについて理解している。 [技能] My best memory is～., We went～., We saw～., I enjoyed～.などの表現や、それらの関連語句などを用いて、自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>相手に自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>相手に自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話そうとする。</p>		
	<p>書くこと</p> <p>[知識] 小学校生活の学校行事やしたこと等に関する語句、My best memory is～., We went～., We saw～., I enjoyed～.などの表現について理解している。 [技能] 小学校生活の思い出などについて、例文を参考にしながら書く技能を身に付けている。</p>	<p>相手に自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出などについて、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて例文を参考にしながら書いている。</p>	<p>相手に自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出の学校行事やしたことなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて例文を参考にしながら書こうとしている。</p>		
<p>過程</p>	<p>時間</p> <p>主な学習活動 ○：ねらい <input checked="" type="checkbox"/>あて</p>	<p>☆振り返り (意識)</p>	<p>知 技</p>	<p>思 判 表</p>	<p>態 度</p> <p>評価</p> <p>◇評価項目（方法）</p>
<p>つかむ</p>	<p>1</p> <p><単元の課題> ALT や友達に小学校の思い出について知ってもらうために、英語で書かれた「思い出アルバムシート」を作って、一番の思い出を紹介しよう。</p> <p>○日本の子どもたちの小学校生活の思い出について聞き、その概要を理解する。 日本の子どもたちの小学校生活の思い出を聞き取ろう。</p>	<p>☆いろいろな学校行事の言い方がわかった。【言語面】 ☆友達に思い出を尋ねたり答えたりすることができた。【言語面】 ☆ALTの先生に一番の思い出を紹介したいし、みんなの思い出も知りたい。【内容面】</p>			
	<p>1</p> <p>○世界の子どもたちの小学校生活の思い出について聞き、その概要を理解する。 世界の子どもたちの小学校生活の思い出を聞き取ろう。</p>	<p>☆英語で「楽しかった」という感想を言うことができた。【言語面】 ☆世界と日本の学校生活とでは違うところがあった。【内容面】</p>			
<p>追究する</p>	<p>1</p> <p>○修学旅行で見たものについて尋ねたり答えたりする。 修学旅行で見たものについて尋ねたり答えたりしよう。</p>	<p>☆見たものについて英語で言えたが尋ねることが難しかった。【言語面】 ☆見たものが一緒だった友達がたくさんいた。びっくりした。【内容面】</p>	<p>本時では目標に向けて指導を行うが記録に残す評価は行わない。</p>		
	<p>1 本時</p> <p>○思い出の学校行事や自分が楽しんだことについて尋ねたり答えたりする。 思い出の学校行事と自分が楽しんだことについて尋ねたり答えたりしよう。</p>	<p>☆楽しんだことについて英語で言うことができた。感想も言えた。【言語面】 ☆友達の楽しかったことを聞いて、自分の思い出に加えようと思った。【内容面】</p>	<p>本時では目標に向けて指導を行うが記録に残す評価は行わない。</p>		

まとめる	1	<p>○「思い出アルバムシート」を制作し、他の児童や教師に紹介する。</p> <p>「思い出アルバムシート」を作った、思い出を伝える練習をしよう。</p>	<p>☆修学旅行の思い出を英語で言うことができた。食べたものについても言いたいと思ったが、英語がわからなかったので友達に教えてもらった。今度は言えるようにしたい。</p> <p>【言語面】</p> <p>☆interesting と書くのが大変だった。きれいにアルファベットが書けるように気を付ける。</p> <p>【言語面】</p> <p>☆友達のお話が聞けて楽しかった。自分と違う人もたくさんいたので驚いた。</p> <p>【内容面】</p> <p>☆一番の思い出の理由を言っている人もいた。理由も言えたとわかりやすかった。</p> <p>【内容面】</p>	話 【発】 ・書	書 書	<p>◇話すこと [発表]</p> <p>・My best memory is～., We went～., We saw～., I enjoyed～.などの表現や、それらの関連語句などを用いて、自分の考えや気持ちなどを話している。(観察、振り返りシート)</p> <p>◇書くこと</p> <p>・小学校生活の学校行事やしたこと等に関する語句や My best memory is～., We went～., We saw～., I enjoyed～.などの表現を用いて例文を参考にしながら書いている。(「思い出アルバムシート」)</p> <p>・自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出などについて例文を参考にしながら書いている。(「思い出アルバムシート」)</p> <p>・自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを書こうとしている。(「思い出アルバムシート」)</p>
	1	<p>○「思い出アルバムシート」を使い、ALT や児童同士で思い出を紹介し合い、共有する。</p> <p>「思い出アルバムシート」を使って、思い出を伝えよう。</p>	<p>☆前回よりも上手に紹介できてよかった。ALT の先生が Nice! と言ってくれてうれしかった。</p> <p>【言語面】</p> <p>☆修学旅行のおみやげで買ったものについて聞かれて答えることができた。</p> <p>【言語面】</p> <p>☆ALT の先生の思い出と一緒に嬉しかった。今度は日本の中学校生活について教えたい。</p> <p>【内容面】</p> <p>☆今日の発表で付け加えたい思い出があったので、アルバムシートに書きたいと思う。</p> <p>【内容面】</p>	話 【発】	話 【発】	<p>◇話すこと [発表]</p> <p>・相手に自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。(観察、振り返りシート)</p> <p>・相手に自分のことを知ってもらうために、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとしている。(観察、振り返りシート)</p>